

理科(小)教育 理論 研修会 終了報告

テーマ	主体的に問題を見いだす授業づくりの視点～第26期の研究内容	
日時	令和 元年 6月11日(火)	
会場	石狩教育研修センター	
講師	成田 一之慎 氏、守田 明弘 氏 (肩書:)理科(小)部会副部長、理科(小)部会研究員	
参加者	32名	
研修会 の 様子		<p>「成田 一之慎 氏の講演」 今年度の理科(小)部会のキーワードである理科の「見方・考え方」について、理科の領域や各学年に求められる力をもとにして、概要を説明していただきました。</p>
		<p>「守田 明弘 氏の講演」 今年度の討議の柱である「理科の見方や考え方を働かせた予想の立て方」や「振り返り」「教材・教具の工夫」について、どのように実践していけばよいのか具体的な事例を通して説明していただきました。</p>
		<p>「6年生ブロックの話し合い」 2人の講師の話をもとに、各学年に分かれて今年度の授業をどのように構成していくのか、ポイントを確認していきました。</p>
		<p>「5年生ブロックの話し合い」</p>
		<p>「4年生ブロックの話し合い」</p>



「3年生ブロックの話し合い」